

平成26年度活動報告

国際資源学部技術部総括技術長 川原谷浩

国際資源学部創設，派遣先関連教員の配置換えに伴い技術職員も移動となり，川原谷，千田技術専門員，小助川技術専門員，佐藤技術専門員，早川技術職員，川辺（再雇用）が新たなスタートを迎えた．同年10月，宗田技術職員が採用となり計7名で学部の教育・研究支援業務に従事した．小規模な組織ではあるが，学部の発展に寄与できる専門技術者集団を目指し，個々の能力を結集したいと考えている．社会貢献活動に関して，6年目をむかえるテクノフェスタでは，全職員でスーパーボールの企画・運営，子どもものづくり教室では，昨年度に引き続き千田専門職員の指導のもと岩石・鉱物が原料となる岩絵の具を作り，実際にはがきに絵を描いてみた．研修に関しては，英会話研修の充実のほか，専門スキル向上のため学会や研究会への積極的な参加が上げられる．労働安全衛生法に基づく職場の巡視は，衛生工学衛生管理者の小助川技術専門員が1年間担当した．また，早川技術職員が第一種衛生管理者資格を取得した．

1. 業績リスト

学術論文，報告集

Matsubaya, O. and Kawaraya, H. (2014) : Hydrogen and oxygen isotopic characteristics of precipitation in coastal areas of Japan determined by observations for 23 years at Akita and for 1-2 years at other several localities. *Geochem. J.* **48**, 397-408

松葉谷治・川原谷浩 (2014) : 水素・酸素同位体比から見た地下水，河川水および降水の関係－秋田における若干の観測結果についての考察－，地下水学会，第56巻第4号，p.309-320.

千田恵吾 (2014) : 「秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館」，一般社団法人 全国地質調査業協会連合会，全地連機関誌「地質と調査」2014.12月号（通算141号），p.53-54.

今井忠男・千田恵吾・齋藤茜 (2015) : 平成26年度第3回阿仁伝承館・秋田大学連携展「道が支えた阿仁鉱山－米の道、炭の道、銅の道－」図録，秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館，全42頁．

学会発表，研究会，研修

川原谷浩

・セルビアプロジェクト JICA 科学技術研究員派遣事業，SATREPS の紹介，国際資源・理工共催技術発表会，2014年9月．

川原谷浩・千田恵吾

・秋田大学のこれまで取り組みについて，高エネルギー加速器研究機構主催「技術職員シンポジウム」（川原谷），高エネ研，2015年1月．

千田恵吾

・鉱業博物館活動報告，第5回秋田県鉱山サミット，阿仁郷土文化保存伝承館，秋田県鉱山資料館等連絡協議会，2014年11月．

・鉱山の隆盛がもたらした阿仁文化の現代への活用（事業報告），秋田大学「地（知）の拠点整備事業」フォーラム2014 in 北秋田，北秋田市，2014年11月．

千田恵吾・早川祐美

・H26 東北地区国立大学法人等技術職員研修，東北大学，2014年9月，

ポスター発表「鉱業博物館における地域連携展への取り組み」(千田)。

小助川洋幸

- ・熱負荷自動調整機能を備えたサーマルレスポンズ試験装置の開発, 日本地熱学会 弘前大会, 弘前大学, 2014年10月.
- ・Improvement of the capacity of ground heat exchangers by water injection and pumping, 地中熱利用情報交換会, 韓国地質資源研究院(KIGAM), 2015年01月.
- ・人工的な坑井内流れを用いた地中熱交換器の能力改善効果の評価, 平成26年度 地下熱利用とヒートポンプシステム研究会(兼第12回研究発表会), (財)ヒートポンプ・蓄熱センター, 青森市, 2015年03月.

佐藤比奈子・石山大三・川原谷浩・柴山敦(秋田大・国際資源; JST/JICA, SATREPS), 増田信行(秋田大・ICREMER; JST/JICA, SATREPS), Z. Stevanovic・L. Obradovic(MMI Bor, Serbia; JST/JICA, SATREPS)(2014):セルビア国ボール鉱山地域の鉱山廃水と河川水の重金属の分布. 資源地質学会第64回学術講演会, p.46.

佐藤比奈子

- ・平成26年度北海道大学総合技術研究会, 2014年9月.
- ・国際資源学部技術部研修「今からやろうよ英会話」2014年12月.
- ・総合技術部研修「英会話スキルの必要性」, 2015年2月.
- ・技術部学外研修(今野商店:2014年7月, 秋田県産業技術センター:2014年8月)。

佐藤比奈子・早川祐美

- ・実用英会話研修(グループ), ジェイムズ英会話秋田校, 2014年9~11月.

小助川洋幸・宗田俊彦

- ・実用英会話研修(個人), ジェイムズ英会話秋田校, 2014年12~2015年3月.

早川祐美

- ・日本薄片研磨片技術研究会, 2014年9月.
- ・日本薄片研磨片技術研究会及び平成26年度東北地区国立大学法人等技術職員研修会参加報告, 国際資源学部技術部研修会, 2014年12月.
- ・日本薄片研磨片技術研究会参加報告, 総合技術部研修会, 2015年2月.

社会貢献

千田恵吾

- ・鉱業博物館ジュニアサイエンススクール「大地にねむる宝を探す旅 ~鉱物採集とオリジナル標本づくり~」, 大仙市, 2014年7月.

国際資源学部・工学資源学研究科資源学系技術職員全員

- ・子どもものづくり教室「岩絵の具をつくろう!そして、絵を描いてみよう!」, 秋田大学大学院工学資源学研究科附属ものづくり創造工学センター, 2014年11月.
- ・テクノフェスタ「洗濯のりと食塩でスーパーボールを作ろう」, アルヴェ, 2014年11月.

授業支援

千田恵吾

- ・博物館実習
- ・ボランティア参加

小助川洋幸

- ・基礎物理学実験
- ・測量学および実習 I, II
- ・地球システム工学実験

佐藤比奈子

- ・金属鉱床学実験/原子吸光担当（工学資源学3年生分）
- ・資源地質学会若手会・豊羽巡検引率，2014年8月
- ・リーディングプログラム/ラボローテーション巡検（恐山），2014年7月
- ・リーディングプログラム/総合地球環境学研究所での同位体分析，2014年10月
- ・ICP-MS分析（レーザーアブレーション，メンテナンス含む），S同位体分析，原子吸光分析

佐藤比奈子・宗田俊彦

- ・基礎化学実験

佐藤比奈子・早川祐美

- ・地質調査法実習（土曜巡検）引率

早川祐美

- ・初年次ゼミ
- ・鉱床学応用実験

科学研費補助金，奨学寄付金，共同研究

川原谷浩・佐藤比奈子：SATREPS（2015-2020年度），持続可能な資源開発実現のための空
環境解析と高度金属回収の融合システム研究。

川原谷浩：共同研究（代表：石山教授-東北水力地熱株式会社，国際石油開発帝石株式会社）

小助川洋幸：NEDO委託業務（2014-2016年度），再生可能エネルギー熱利用技術開発／地中熱
利用トータルシステムの高効率化技術開発及び規格化，および再生可能エネルギー
熱利用のポテンシャル評価技術の開発／地下水を利活用した高効率地中熱利用シス
テムの開発とその普及を目的としたポテンシャルマップの高度化。

取得資格・試験合格

早川祐美

- ・第一種衛生管理者，2015年3月

その他

佐藤比奈子

- ・東北地区国立大学法人等職員採用試験における「先輩職員からのメッセージ」パンフレット
掲載
- ・ハラスメント委員

2. 既に取得した学位，資格

博士（工学）	2名
学芸員	1名
衛生工学衛生管理者	2名
第一種衛生管理者	2名
測量士補	3名

乙種 4 類危険物取扱者	1 名
第二種電気工事士	1 名
情報処理技術者 (初級シスアド)	1 名